

DESIGN-R (褥瘡経過評価用)

氏名				日時	/	/	/	/
<b>Depth 深さ 創内の一番深いところで評価する</b>								
d	0	皮膚損傷なし・発赤なし	D	3	皮下組織までの損傷			
	1	持続する発赤		4	皮下組織を超える損傷			
				5	関節腔、体腔に至る損傷			
	2	真皮までの損傷		U	深さ判定が不能の場合			
<b>Exudate 浸出液 ドレッシングの交換回数</b>								
e	0	なし	E	6	多量：1日2回のドレッシング交換を要する			
	1	少量：毎日のドレッシング交換を要しない						
	2	中等量：1日1回のドレッシング交換を要する						
<b>Size 大きさ 皮膚損傷範囲を測定【長径 (cm) × 長径と直交する最大径 (cm)】</b>								
s	0	皮膚損傷なし	S	15	100以上			
	3	4未満						
	6	4以上16未満						
	8	16以上36未満						
	9	36以上64未満						
	12	64以上100未満						
<b>Inflammation/Infection 炎症/感染</b>								
i	0	局所の炎症兆候なし	I	3	局所の明らかな感染兆候あり (炎症兆候・膿・悪臭など)			
	1	局所の炎症兆候あり (創周囲の発赤・腫脹・熱感・疼痛)		9	全身的影響あり (発熱など)			
<b>Granulation 肉芽組織</b>								
g	0	治療あるいは創が浅いため肉芽形成の 評価ができない	G	4	良性肉芽が創面の10%以上50%未満を 占める			
	1	良性肉芽が表面の90%以上を占める		5	良性肉芽が創面の10%未満を占める			
	3	良性肉芽が創面の50%未満を占める		6	良性肉芽が全く形成されていない			
<b>Necrotic tissue 壊死組織 混在している場合は全体的に多い病態をもって評価する</b>								
n	0	壊死組織なし	N	3	柔らかい壊死組織あり			
				6	硬く厚い密着した壊死組織あり			
<b>Pocket ポケット 毎回同じ体位でポケットの全周(潰瘍面も含め)を測定し 【長径 (cm) × 短径 (cm)】から潰瘍の大きさを差し引いたもの</b>								
なし	0	ポケットなし	6	6	4未満			
				9	4以上16未満			
				12	16以上36未満			
				24	36以上			
部位【仙骨部・坐骨部・大転子部・踵部・その他( )】				合計				
※深さ (Depth:d、D)								